

# TOTO

## サーモスタットシヤワー器具施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。  
取付後は、お客様にご使用方法を十分ご説明ください。

### 安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

- この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを△注意の表示によってお知らせしています。

#### △注意

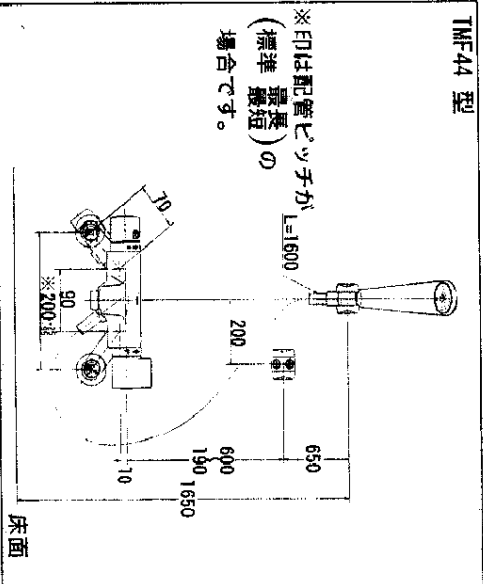
この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害、または物的損害が発生する可能性があります。

#### △注意

- (1) 湯水を逆に配管しないでください。湯が出てやけどをすることがあります。水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

- (2) 凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

### 完成図



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

### 使用条件

#### 1. 使用水圧

(1) 瞬間型給湯機と組合せる場合

給水圧力 { 最低必要水圧・・・(下表参照)  
最高水圧・・・0.75MPa

器具入口部における最低必要水圧(MPa)

給湯機タイプ		最低必要水圧 スグラー	
能力手動切替タイプ	12号	A+0.18	
	TOTO ハイクスタム	LL16	0.08
比例制御タイプ	LL20	0.07	
	LL16		
	LL20		
	LL21		
	LL24		
	S16		
TOTO ハイクソルト	S20	0.07	
TOTO ハイアクテイ	GLL24		
	32	0.08	
	40		

#### <設定条件>

- 切替ハンドル全開
- シャワー吐水温度：42℃
- 給湯配管長さ：5m
- a) 能力手動切替タイプの場合
  - 給湯機温度調節は最高温に設定
  - 水温の高い(25℃)夏期に着火させることを想定
  - ※能力手動切替タイプで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。
- b) 比例制御タイプの場合
  - 給湯温度は60℃に設定
  - 水温の低い(5℃)冬期に約7L/minの吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。

(2) 貯湯式給湯機と組み合わせる場合

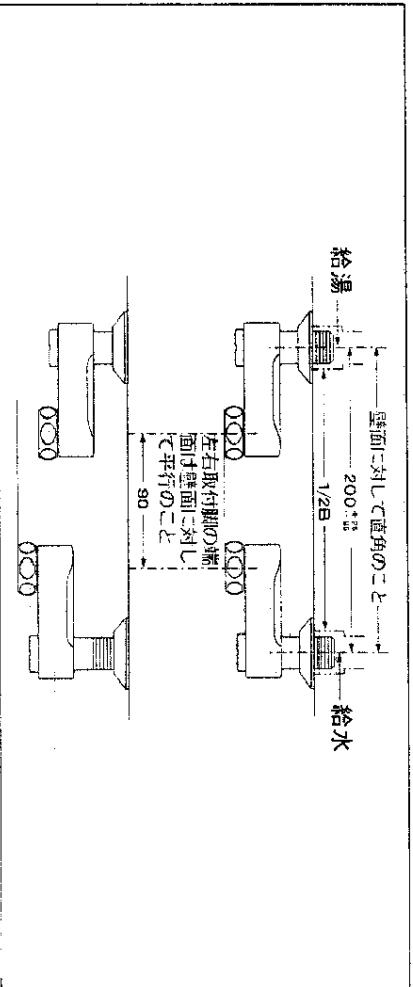
給水・給湯圧力 { 最低必要水圧・・・0.05MPa  
最高水圧・・・0.75MPa

※給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。

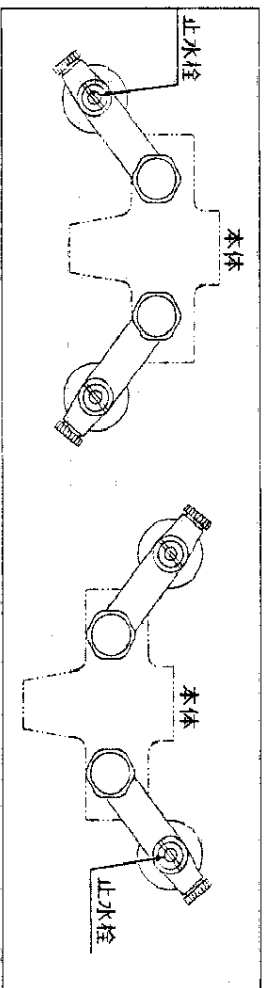
1. 給湯温度は使用する温度より10℃以上高くしてください。
2. 給湯に蒸気を使用しないでください。
3. 給湯・水を逆配管しないでください。
4. 湯・水を逆配管しないため、最短距離で配管してください。

## 器具の取付け

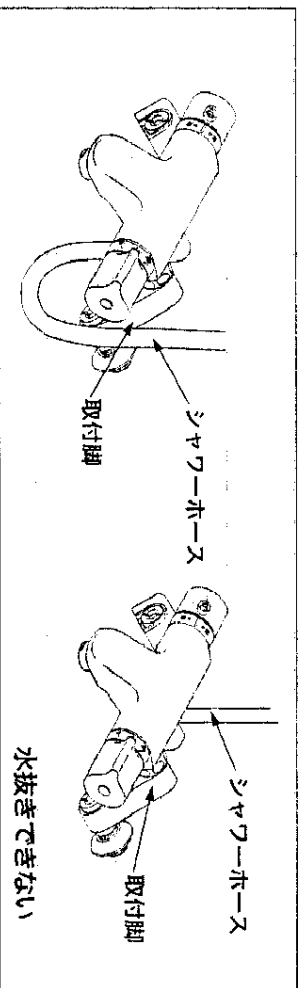
1. 給水管内の清掃  
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
2. 止水栓の取付け



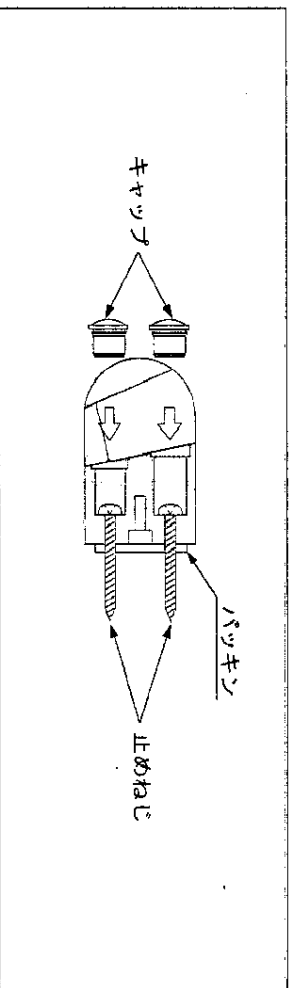
※寒冷地用の場合は止水栓の取付位置が本体よりも上になると、水抜きができませんので必ず下になるように取付けてください。



3. シャワーホースの取付け  
本体を止水栓に接続する前にシャワーホースを本体に取付けてください。シャワーホースは取付脚の下から取り出してください。寒冷地用の場合は取付脚の上から取り出すと水抜きができなくなります。  
※シャワーホースはねじ込みタイフのため締付けた時点より、下から取り出せる位置までもどしてからシャワーホースの取付けをしてください。



4. シャワーハンガー取付要領  
キャップ(シャワーヘッド回転防止ゴム)は、ねじ穴に確実に押し込んでください。

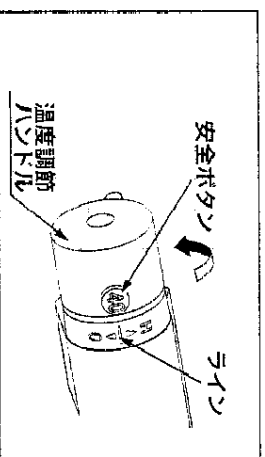


## 温度調節

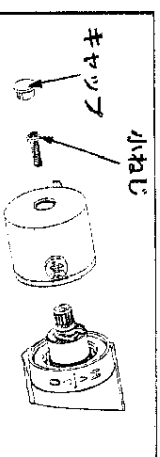
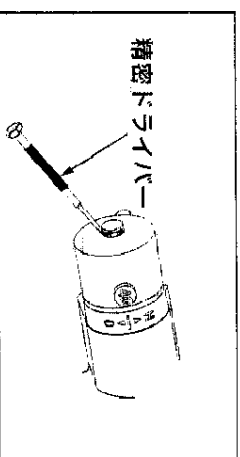
工場で温度調節をしていますか取付現場の圧力状況などによって、目盛どおりの吐水温度にならない場合があります。その場合は次の要領で調節してください。

調節する前に十分な温度（使用する温度より10℃以上）の湯かきしているか確認してください。

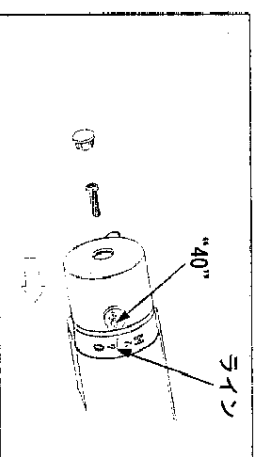
- (1) スパウトより吐水させて温度調節ハンドルの目盛に関係なく40℃の湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回してください。
- (高温度側に回すときは安全ボタンを押してください。但し、安全のため熱湯が出ないようにしています。)



- (2) 温度調節ハンドルが回らないように注意してキヤツプ・小ねじをはずしてハンドルを抜取ってください。
- ※キヤツプは精密ドライパー等の先の細いものを使用し、めっき表面を傷つけないように注意しながらははずしてください。



- (3) 安全ボタン“40”の文字とラインを合せて温度調節ハンドルはめ込み小ねじで固定してキヤツプを取付けてください。



- (4) 固定後に40℃の湯が出ているか確認してください。

## お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。
  - ・ TOTO 水あかクリーナー以外の酸性洗剤
  - ・ アルカリ性洗剤
  - ・ 塩素系漂白剤
  - ・ シンナー
  - ・ ペンジンなどの溶剤
  - ・ TOTO 水あかクリーナー以外のクレンザー
  - ・ 磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
  - ・ ナイロントわし
  - ・ フラジなどもしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いしてください。
2. 水栓の表面や樹脂部に付着した水あかなどの汚れ落としに TOTO 水あかクリーナーのご使用をお勧めします。
3. お求めはお近くの TOTO ショールームもしくは TOTO パーツセンターにお尋ねください。
4. 軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。
5. ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取った後、水洗いし、からぶきしてください。

## フィルターの掃除

フィルターがつかると吐水量が少なくなったり水又は熱湯しか出なくなるなど十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずフィルターを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくようにご説明願います。

## 寒冷地の水抜き方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜栓の操作と合わせて次の要領で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜き方法をご説明ください。

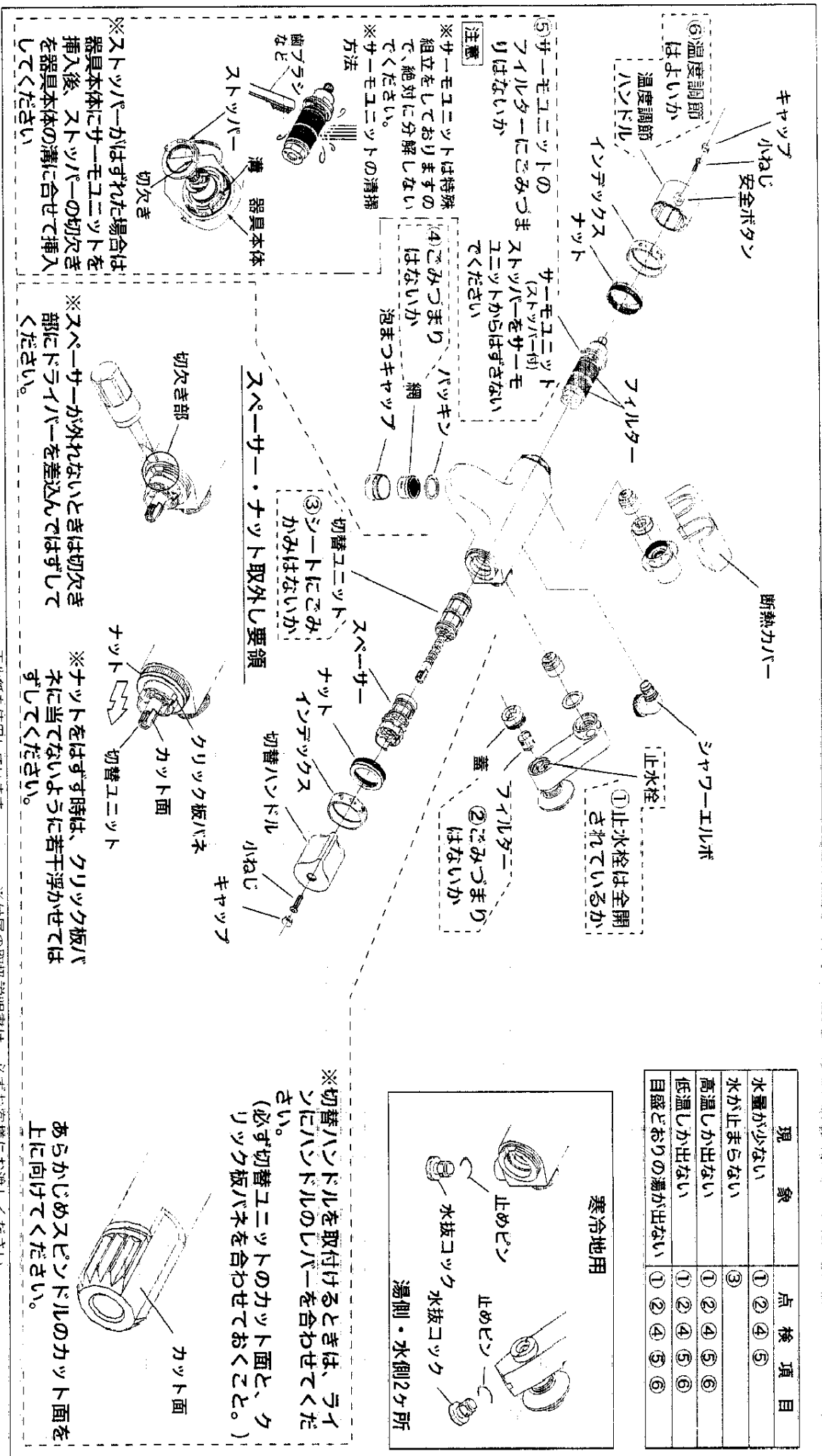
＜水抜き手順＞

- (1) 切替ハンドルをスパウト側に回す。
- (2) 水抜コック（3ヶ所）をすべて開ける。
- (3) 温度調節ハンドルを高温度いっぱいに戻し、スパウトから水が出なくなったらハンドルを低温側いっぱいに戻す。
- (4) ハンドルをスパウト側の操作をしてください。
- (5) スパウトから水が出なくなったら切替ハンドルをスパウト側に回す。
- (6) ホーエの水を抜きシャワーヘッドを振って中の水を抜いてから床におく。

# 分解と点検

取付後、万一故障した際は、次の要領で分解及び点検を行なってください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



現象	点検項目
水量が少ない	① ② ④ ⑤
水が止まらない	③
高温しか出ない	① ② ④ ⑤ ⑥
低温しか出ない	① ② ④ ⑤ ⑥
目盛どおりの湯が出ない	① ② ④ ⑤ ⑥

